

# 毎日の当たり前が高品質を提供

# 福井県コンクリート診断士会が技術交流会を開く



県国際交流会館で

## 【発表者とテーマ】



福井字部生コンクリート  
石隅久裕氏  
診断されるモノづくり  
(材料編) ~日常管理が  
らつながる技術の応用



中村正  
中村 正治氏  
下水管渠の現状・調査事  
例と最新の調査技術紹介



日本ピーエス  
米倉 宣行氏  
地震により被災したPC  
桁の損傷と復帰後対応



京福コンサルタント  
瀬川 博愛氏  
支承取替事例および伸縮  
装置漏水対策事例



カモコン  
加茂 浩司氏  
塩害対策に効果を発揮す  
るクロロガード

福井県二ノグリヒ  
診断士会（山川博樹会  
長）は22日、令和4年  
度の技術交流会を開催  
した。福井市宝永3丁  
目の県国際交流会館で

ト診断事例の発表で、6人  
が登壇した。約50人が  
聴講。山川会長が冒頭挨  
拶し、会員の熱心な姿勢  
を、甲子園で白球を追つ  
高校球児に重ねた。

氏は、JISマーク表示認証製品を製造する工場として、スランプ試験や空気量試験などを毎日実施。「毎日の当たり前が大切で、より良い生コンクリートを提供していくことが、各地域におけるコ

が発生(国土交通省がい)  
Constructionにおける下水道版を「CT  
esuido」と定義し、CTの活用で質や作業効率  
の見える化を実現。下水道事業の持続と進化を実践  
する取り組みを紹介した。

防止対策が有效地に機能し、P.C桁の転倒や落下もなく安堵したこと。協力を得たコンクリート診断士の知識に感謝しているなどと率直に話した。

保し、維持管理のコスト縮減を図る配慮が大切なこと指摘した。

## 会員6人が日々の実践を報告

山川 食 高校球児に負けない熱心さ強調 令和

令和4年度

ンクリート構造物の長寿命化につながる」と強調。

米倉宣行氏は、200  
9年8月11日に駿河湾沖

支承の補修では作業空間に制約があり、橋座前面

■川口構造設計事務所

川口 英圭氏

## 鋼橋補修の課題点と解決案

川口英幸氏は、川口構造設計室の課題点と解決策を紹介している。

川口構造設計事務所の  
川口英幸氏は、鋼橋補修  
の課題点と解決策を示し  
た。高力ボルトや塗装塗  
替え、当板のボルト、  
ブリケットの溶接などを  
紹介している。